「日本映画の名作」を復活させよう!

フィルム保存と復元のグローバルリーダー

プラサド・コーポレーション
サイ・プラサドからのご挨拶

映画フィルムの保存は、世界中のアーキビストやコンテンツ所有者が直面する重要な課題の1つです。将来の保存のために最高の解像度でデジタル化が必要とされるのと同様に、復元はコンテンツを元の栄光に戻すための鍵です。

日本には、アニメーション、ホラー、モンスター、サムライ映画で知られる世界で最も古く、最大の映画産業の1つがあると信じています。これらの映画は、現在の利益を養うために復元しながら、将来の世代のために保存する必要があります。

私たちは過去60年間、映画への情熱に駆り立てられて映画業界にサービスを提供してきました。過去15年間で、3100以上の国際プロジェクトを含む6200時間以上のプロジェクトを復元し、650以上がハリウッドの名作となっています。

今日、私たちは、フィルムのデジタル化やデジタル復元などの保存サービスにおいて、世界で最高かつ最大の企業にランクされています。また、ドイツのスキャナーのメーカーである私たちは、他に類を見ない程、デジタル化と復元を理解しております。

私たちは過去6年間、日本の映画業界にサービスを提供し、映画のデジタル化とデジタル復元サービスを提供してきました。今日、私たちは、クライアントのニーズに柔軟に対応できるリモート復元を含む8Kデジタル復元サービスの需要に対応し、保存と復元のシームレスな体験を提供する準備ができております。

2021年10月10日
サイ・プラサド – マネージング・ディレクター

会社概要

1956年に設立されたプラサドは、映画製作、統合フィルムラボ、ポストプロダクションのパイオニアであり、総合映画会社になります。

ハリウッドスタジオからの信頼を受け、選ばれたサービス・プロバイダー。

東京にオフィスを構え、日本のクライアントに6年以上サービスを提供。

日本の有名なポストプロダクション会社の数社と業務提携を行う。

15年以上のフィルム修復（リモート修復を含む）– SDから8Kの解像度。

プラサドは世界的に有名なフィルムスキャナー「Scanity HDR」及び「OXScan」のメーカーであるドイツのデジタル・フィルムテクノロジー社（DFT）を傘下に抱えております。

最大8Kの解像度の復元を処理する機能。

世界におけるプラサドの主なクライアント

- ワーナー・ブラザース・ピクチャーズ
- バイアコムCBS
- パラマウント・ピクチャーズ
- MGM スタジオ
- ソニー・ピクチャーズ・エンタテインメント
- イーストマン・コダック社

Prestigious Projects

デジタル復元 – プラサドの優位性

- 世界最大の修復施設の1つ–月に40以上のプロジェクト
- 400人以上の修復専門家がインドの3つの都市に分散
- 6200時間以上の画像復元の経験
  650以上のハリウッドの名作、アカデミー/ゴールデングローブ賞の受賞者を含む3100時間以上の国際プロジェクト
- 生産性を向上させるためのリモート復元
- SD、HD、2K、4K及び、8Kの復元

私たちが提供するその他のサービス：

フィルムのデジタル化、テープのデジタル化、VFX（視覚効果）

なぜプラサド・コーポレーションが選ばれるのか？

- 日本法人が設立され、現地での存在感。
- 日本で6年以上、フィルムスキャン、デジタル復元、VFXサービスを提供。
- デジタル修復における15年以上の経験。
- 海外からの遠隔リモートデジタル復元を可能とする技術。
- アメリカ映画協会（MPAA）のベストプラクティスに準拠。

THE FILM FOUNDATION
FILMMAKERS FOR FILM PRESERVATION

「フィルム・ファウンデーションによる、映画「赤い靴」の4Kデジタル復元へのプラサド社の貢献は本当に注目に値します。最高水準の品質への彼らの取り組みは、フィルムを元の3ストリップテクニカラーの栄光を戻すために必要不可欠でした。フィルム・ファウンデーションはプラサド社による多くの貴重な映画の復元を楽しみにしています。」

マーティン・スコセッシ
映画監督、議長 –フィルム・ファウンデーション

中西　潤
プラサド・コーポレーション・ジャパン
映画デジタル化スペシャリスト

電話番号：090-2307-4790
メール：japan.business@prasadcorp.com
ウェブサイト：https://www.prasadcorp.com/japanese

プラサドコーポレーションG.K.
レオ五反田辻ビル502号室
東京都品川区東五反田1-19-4